

分析機器部門講習会シリーズ

パラフィン切片作製法講習会 (自動包埋装置及びマイクローム使用説明会)

要旨

自動包埋装置（病理検査などにおいて検体の固定・脱水・脱脂・パラフィン浸透などを自動で行う装置）及びマイクローム（パラフィン包埋組織切片薄切装置）の取り扱い方法（包埋から薄切関連機器）について説明会を開催いたします。ご参加をお待ち申し上げます。

日 時 : 令和4年4月13日（水） 13:30～15:00

使用機器 : ティッシュ・テック VIP6、TECプラス及び
リトラーム REM-710

受講対象 : 利用者

講習内容 : 自動包埋装置(VIP6)の利用方法と試料の取り扱いについての説明
TECプラスを用いたパラフィン包埋法
マイクローム(REM710)の取り扱い方法

場 所 : 臨床研究中核病院支援研究室（医系研究棟3号館5階）

定 員 : 5名（申込者多数の場合は先着順とさせていただきます）

申込期間 : 令和4年4月7日（木）まで

申込方法 : 電子メールで、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」、SubjectにPARAFと明記の上、光顕試料作製室 kiki.micro@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

受付担当 : 光顕試料作製室（内線 2397、Email : kiki.micro@med.nagoya-u.ac.jp）

講習会担当技術職員 : 医学系技術支援室 形態機能解析部門 吉本高士

※Web でも講習会情報を掲載しています (<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)